

第7回 議会運営委員会

開催日	令和2年5月11日（月曜日）	
開催場所	粕屋町役場 3F 31 会議室	
開催時間	13:31 ～ 16:08	
出席者	議員	福永委員長・久我副委員長・小池委員・川口委員 ・中野委員・安藤委員・井上委員・鞭馬議長
	事務局	古賀事務局長・山田主幹
	執行部	なし
欠席者	なし	
傍聴者	本田議員・案浦議員	
協議項目	<p>1：6月定例会の在り方について</p> <p>（1）議案について</p> <p>6月5日（金）に開会予定である6月定例会への執行部からの議案は、新型コロナウイルス対策関連の補正予算が、議案として提案される見込みである。影響を受けた個人や団体へ緊急的な予算措置とのことで、採決を早くしてほしい旨の要望が議長に相談されている。これを受けて正副議長、正副議会運営委員長で協議し、可能な限り開会日を早めてはと、執行部へ申し入れを行った。</p> <p>執行部としては、6月1日（月）には、議案提案できる準備が可能とのことで、6月1日開会を全員賛成で可決。執行部には議長より伝達してもらうこととする。</p> <p>（2）一般質問について</p> <p>5月1日（金）の全協では、一般質問を実施する場合は、持ち時間30分/人とすることで承認された。実施の有無については、今決めなくても結論が先送りとなる。</p> <p>議長より、今議会の一般質問は、新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策として、町の小規模企業者協力支援金や国の特別定額給付金など、町民対応を最優先していただいた方がよいと考え、一般質問を中止したらどうかとの再提案を受ける。</p> <p>当委員会での協議で、実施有無について賛否両論出されたが、採</p>	

	<p>決の結果、一般質問を中止（賛成4名・反対2名）することで決定した。</p> <p>賛成者⇒久我・小池・安藤・井上 反対者⇒中野・川口</p> <p>2：今年度の委員会視察について</p> <p>今年度の視察が予定される委員会は、総務・建設・厚生・議運の4つの委員会で予算は288万円を計上している。</p> <p>議長から、6月定例会で全額を減額補正し、全額を新型コロナウイルス対策費として使っていただけたらどうかとの提案を受ける。</p> <p>当委員会の判断は、全員に関係することであり、6月定例会で各委員会で討議することで一致した。</p> <p>各委員会の意見は、6月議会中に各委員会で協議後、全協で取りまとめ、協議を行う。</p> <p>3：新型コロナウイルス対策会議の設置について</p> <p>設置機関としては、福岡県古賀市議会を参考とした。</p> <p>当町議会としては、この件はこれまでどおり、全員協議会の中で取り扱うこととし、対策会議の設置はしないことになった。</p> <p>4：国鉄志免炭鉱ボタ山開発特別委員会の廃止について</p> <p>事務局案は、粕屋町・須恵町・志免町で構成する「国鉄志免炭鉱ボタ山協議会」を廃止し、新しく協議機関を設置する方向である。</p> <p>特別委員会廃止については、6月定例会で結論を出す。</p> <p>また、新しい協議機関への当議会からの派遣議員の選出は、機会を見て今後の全協の中で決定する。（合計4名、内訳は正副議長＋2名）</p> <p>5：「町長の専決処分事項の指定に関する条例について」の発議について</p> <p>【議長の諮問項目】</p> <p>4月16日開催の臨時会での発議が、内容検討が不十分として見遅れたため、同日付で議長から提出された標記諮問について、6月定例会中の各常任委員会で意見を出し合い、全協で取りまとめ協議とする。</p>
<p>その他</p>	<p>1：令和2年 第5回・6回の当委員会の会議報告書について</p> <p>近日、議会ホームページへ公表する。</p> <p>2：委員会視察の総括について</p> <p>福島県会津若松市議会の取組みを、当町議会で具現化できるかどうか、次回開催の会議時に総括案を提示する。</p> <p>3：諮問（4月16日付、7項目）について</p> <p>新型コロナウイルス対応が急務であり、1項目を除き、不要不急でない6項目について、討議開始は先送りとする。</p>